

新型コロナウイルス感染者の発生について

この度、本校生徒で新型コロナウイルス陽性患者1名が判明しました。

当該生徒については、現在、自宅療養で経過観察を進めており、病状も安定し無症状で推移しております。また、保健所の調査の結果、今回は濃厚接触に該当する生徒はいませんでした。これは本校生徒の皆さんが日常の学校生活での感染予防のルールをしっかりとして守ってくれているおかげだとも言えます。

本校ではすでに保健所のご指示に従い、教室・廊下・ロッカー等、必要な箇所の消毒は済ませており、今後は通常授業を継続する予定です。引き続き保健所並びに学校医・産業医の先生方の監修・ご指導のもと、教育活動と感染予防の両立を図りながら、家庭内感染を含めた再発防止に努めていく所存ですので、何卒、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

本校生徒の皆さんも、新型コロナウイルスを決して他人事として考えることなく、今一度日頃の生活全般を見直して、公共の交通機関でのマナーはもちろん、クラブ活動や自宅での休日の過ごし方まで含めて、更なる感染予防を徹底してください。

最後に、感染者やそのご家族はもちろん、濃厚接触の皆さんを含めて、人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をいただきますように、併せてお願い申し上げます。

<概要説明>

*感染判明：2021年5月28日（金）

*感染生徒：1名

2021年5月28日

九州国際大学附属高等学校 校長 西元 孝幸